

# 新 知 故 温

vol. 13

【発行】  
2016年(平成28年)  
4月1日

岩崎友一県議会だより



平成28年2月26日 本会議において

## ご挨拶

東日本大震災津波発災から5年が経過をいたしました。

改めて、犠牲となられました方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、未だ行方不明の方々が一日も早くご家族のもとに戻られますことをご祈念申し上げます。

発災から5年が経過し、生活再建の基本となる住まいの再建や地域経済の核となる中小企業・小規模事業者の本設再建、農林水産基盤の復旧など、少しずつではありますが、まちづくりの息吹が見られるようになってきました。

しかしながら、復興の遅れから、今尚、多くの方々が応急仮設住宅等での不自由な生活を余儀なくされており、避難生活の長期化や恒久住宅への転居に伴う、心のケア、コミュニティーの形成など、これまで以上

にソフト面の対応が求められております。

ハード面の早期整備を目指すとともに、新年度はソフト面の政策をより充実させながら、一人ひとりが「復興の実感」と「生きる目標」をもてるよう、取り組んでまいります。

復興を次の世代につなげるものとするため、並行して地方創生も進めていかなければなりません。

出産・子育て支援の充実、高齢者の地域包括ケアシステムの推進、高速道路網等の全線開通や北海道新幹線の開業を活かした地域間交流・連携の強化や産業・観光振興策を強化し、定住・交流人口の拡大と希望出生率の向上に努めてまいります。

平成28年4月1日

岩手県議会議員 岩崎友一

岩崎友一事務所

釜石事務所

〒026-0025 岩手県釜石市大渡町2-6-23 TRYビル2階  
TEL: 0193-55-6830 FAX: 0193-55-6831

大槌事務所

〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌24-23-1(大槌タクシー内)  
TEL: 0193-42-2257 FAX: 0193-42-2258

岩崎友一公式HP <http://iwasakitomokazu.com>

岩手県議会HP <http://www2.pref.iwate.jp/~hp0731/>

# 平成28年度岩手県一般会計当初予算の概要

## 1 予算の規模

平成28年度当初予算額は、災害公営住宅整備事業や漁港災害復旧事業の進捗により、平成27年度当初予算と比較して451億円減の1兆661億円となり、当初予算としては5年連続で1兆円を超える規模となりました。

## 2 歳入予算の概要

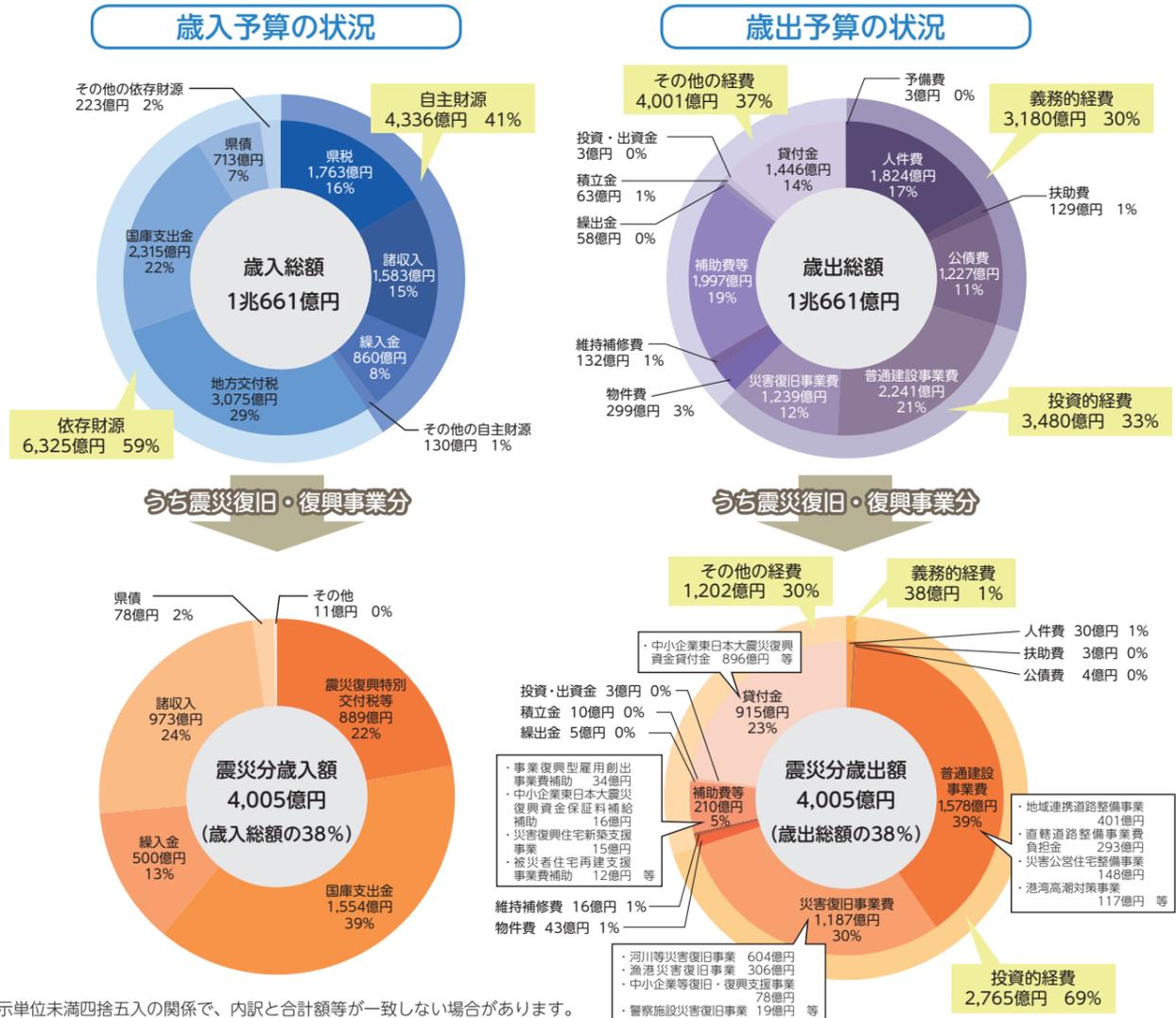
県が自主的に徴収できる財源である「自主財源」は、県税が増加したものの、復興事業に係る基金繰入金の減などにより241億円の減となりました。一方、国から交付される財源である「依存財源」も、復興事業の進捗に伴う国庫支出金や震災復興特別交付税の減などにより210億円の減となりました。その結果、自主財源の割合はわずかに減少して41%となりました。

## 3 歳出予算の概要

制度的に支出が義務づけられている「義務的経費」は、給与制度改革による増などにより人件費が10億円の増となる一方、公債費は72億円の減となり、全体では62億円の減となりました。

公共施設の建設や災害復旧など社会資本を整備する「投資的経費」は、復興事業の進捗に伴い、普通建設事業費が災害公営住宅整備事業や防災拠点等再生可能エネルギー導入事業費の減などにより276億円の減となり、また、災害復旧事業費が漁港災害復旧事業や中小企業等復旧・復興支援事業の減などにより132億円の減となり、全体では408億円の減となりました。

その他の経費は、中小企業東日本大震災復興資金貸付金の増などにより、全体では19億円の増となりました。



# 新年度の 県の主な事業

## 復興

- 被災者の持家再建への補助 **12億円**
- 災害公営住宅の整備 **148億円**
- 被災者の国保等一部負担金免除にかかる補助 **4億8,000万円**
- 県立大槌・山田・高田病院の移転新築費 **15億円**
- 市町村が行う被災者の保育料減免への補助 **1億2,000万円**
- 郷土芸能団体の活動再開への補助 **2,500万円**
- 被災事業者の施設復旧支援 **77億6,000万円**
- 震災学習を中心とした教育・企業研修旅行の誘致強化 **2,300万円**
- 小中学校等へのスクールカウンセラーの配置等 **3億3,000万円**
- サケ・アワビの稚魚・種苗生産、放流等の支援 **13億7,000万円**



## 子育て・子育て

- 若者の婚活チャレンジを支援 **3,100万円**
- 特定不妊治療の助成 **1億2,000万円**
- 周産期母子医療センターの運営支援等 **3億円**
- 保育士資格取得を目指すものへの支援等 **1億2,800万円**
- 児童相談所等の対応力強化 **1,700万円**

"いきいき岩手"結婚サポートセンター

### i-サポ盛岡

**OPEN**

開館時間：平日10:00-19:00 土日 9:00-18:00 ■休日：祝日、お盆(8月13-16日) 年末年始(12月29日-1月3日)

結婚サポートセンター iサポ

産業・観光

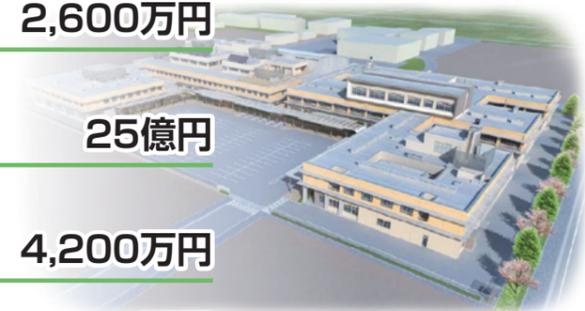
- 釜石港へのガントリークレーンの整備 **9億2,000万円**
- 中山間地域への高収益作物導入等の活性化対策 **5,000万円**
- 森林の混交林誘導伐の実施 **6億8,000万円**
- 台湾からの誘客と交流促進 **7,800万円**
- ILC 誘致に向けた国内外への情報発信等 **6,900万円**



釜石港に整備するガントリークレーン (イメージ)

医療・福祉

- 医師確保、地域偏在解消を図る取り組み **10億円**
- 在宅医療介護の提供体制の構築 **2,600万円**
- 障がい児医療の拠点となる県立療育センターの整備 **25億円**
- 介護人材確保に向けた求職者の事業者のマッチング **4,200万円**
- 生活困窮者への自立支援 **8,200万円**



新療育センター (イメージ)

スポーツ・教育・文化

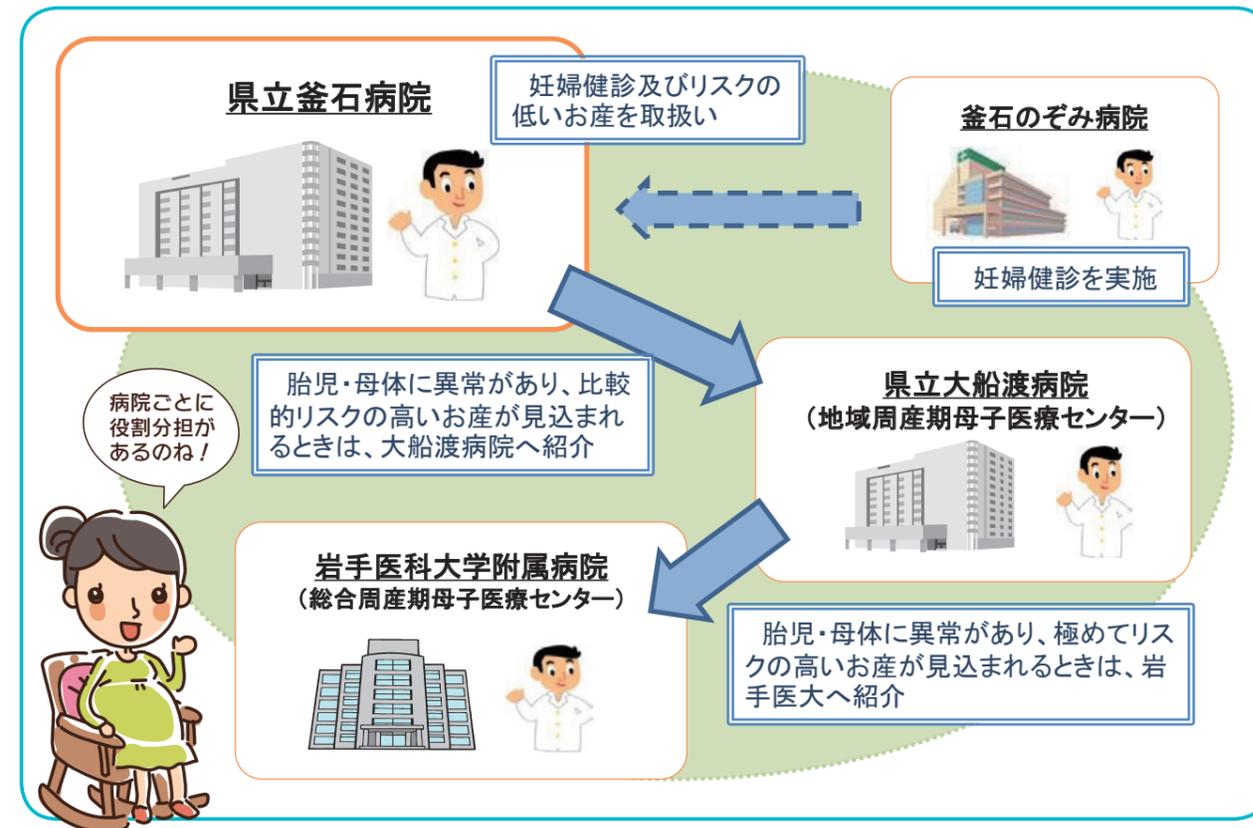
- いわて国体・大会の開催費 **74億円**
- 2019ラグビーワールドカップの開催準備 **4,800万円**
- 放課後子ども教育等の取り組み支援 **3,500万円**
- 障がいのある生徒への支援体制の整備 **4,500万円**
- 県立大学と県内企業とのICT共同研究 **1,200万円**



国体の開会式が行われる北上陸上競技場

釜石・大槌地域における周産期医療体制について

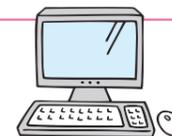
◆ 出産リスクに応じた医療機関の役割分担と連携



◆ 周産期医療を支えるシステム

いーはとーぶ (岩手県周産期医療情報ネットワーク)

妊産婦の医療情報を、医療機関と市町村との間で共有するシステム。他の病院への紹介や、緊急搬送が必要な場合などに、受入病院で妊婦の状態を詳細に把握できるほか、医療機関と行政が連携した妊婦へのサポートが行われています。



超音波画像による診断連携

お産や妊婦健診を行う医療機関に、高機能の超音波エコー機を県の補助で整備しており、リスクが高いと見込まれるお産を早い段階で発見して、周産期母子医療センターへ紹介する体制が整っています。

超音波画像伝送システム

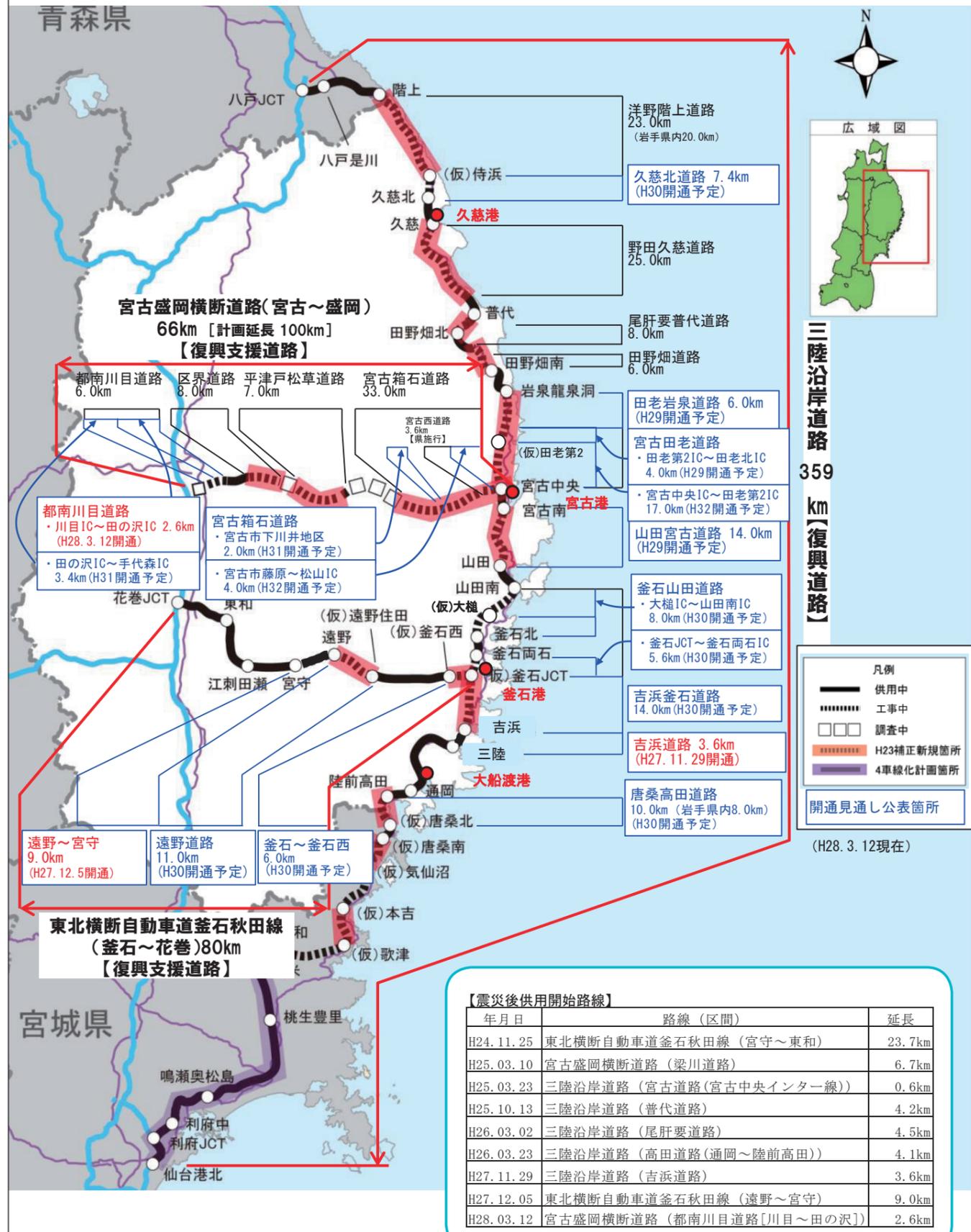
県内の周産期母子医療センターなどに、エコー画像の参照とテレビ会議が同時にできるシステムを県が整備しており、県内どの地域でも専門医の助言を遠隔で受けられる体制が整っています。

もしものときも安心な医療体制があるのね!



温故知新 Vol.12において、周産期医療圏についての質疑を掲載をしたところ、多くのお問合せをいただきましたので、現在の釜石・大槌地域の体制について具体的に掲載いたします。

## 岩手県内の復興道路等の概要



## 活動報告の一部



平成 27 年 12 月 17 日  
釜石市内の水門・防潮堤の進捗状況を視察



平成 28 年 1 月 10 日  
大槌町成人式に出席



平成 28 年 1 月 20 日  
大分県議会の防災土取得の取り組み等について調査（大分県大分市）



平成 28 年 2 月 2 日  
岩手県立総合防災センターを視察（矢巾町）



平成 28 年 2 月 19 日  
釜石湾漁協漁業関連施設完成祝賀会に出席



平成 28 年 3 月 19 日  
大槌消防庁舎落成式に出席

## 岩崎友一のプロフィール



### 岩崎 友一

(いわさき・ともかず 37才)

誕生日 昭和53年9月18日

身長 165cm

体重 60kg

血液型 B型

### 自己紹介

- 趣味 野球、ゴルフ、DVD、音楽鑑賞、温泉旅行
- 座右の銘 「温故知新」
- 好きな食べもの 納豆、麻婆豆腐(辛口)、秋刀魚の塩焼き
- 長所 何事にも前向きなところ
- 短所 たまに突っ走りすぎる

### 経歴

平成元年 大槌町立安渡小学校 卒業  
 平成4年 大槌町立大槌中学校 卒業  
 平成7年 盛岡中央高等学校 卒業  
 平成13年 城西大学 経済学部 経営学科 卒業  
 平成14年 鈴木栄子司法書士事務所 勤務  
 平成18年 (株)ガルバート・ジャパン 勤務  
 平成22年 岩手県議会議員補欠選挙で初当選  
 平成23年 岩手県議会議員選挙で2期目当選  
 平成27年 岩手県議会議員選挙で3期目当選 (現在に至る)

### 県議会の役職

議会運営委員会 副委員長  
 東日本大震災津波復興特別委員会 委員  
 総務委員会 委員  
 ふるさと創生・人口減少調査特別委員会 委員  
 岩手県都市計画審議会 委員

### 公式ホームページ

岩崎友一 公式ホームページ [ブログ更新中](#)

<http://iwasakitomokazu.com>

FACE BOOK  
もやっています

## 平成28年度当初予算を 家計に例えらしたら

平成28年度岩手県一般会計当初予算の概要について、身近な家計に例えてお知らせします。

岩手県の平成28年度の収入である約1兆661億円を世帯年収(県の歳入では自主財源)550万円のAさんの家庭に例えると、食料費や光熱水費などの生活費(人件費、扶助費など)に約313万円、子どもの教育費や地域活動のための支出(物件費、扶助費など)に約608万円、家などの増改築、庭の整備(建設、災害復旧などの投資的経費)に約572万円、そして借金返済に約194万円、合計約1,687万円と年

収の3.1倍の支出となっています。

当然、この支出では、年収だけでは不足しますので、預金を約136万円取り崩し(繰入金)たり、他からの援助(地方交付税、国庫支出金など)約888万円や借金(県債)約113万円により賄っています。

また、現在Aさんの貯金は約59万円、借金残高は約2,090万円です。

Aさんの家計は、震災により被害を受けた家や車などの復旧に多額の費用を要するほか、教育費や病院代など抑制しにくい支出が多く、その多くを給料以外の収入で賄わなければなりません。地域活動などに、より自由に使える収入を増やしていくことが課題です。

(単位：千円)

収入の内訳		県予算の 構成比	家計	支出の内訳		県予算の 構成比	家計
(県の歳入予算科目)				(県の歳出予算科目)			
年収		32.6%	5,500	食料費・光熱水費		18.5%	3,127
給料及び ボーナス	繰入金を除く 自主財源(県税等)			基礎的な生活費	人件費 (17.1%) (2,887)	扶助費 (1.2%) (204)	物件費のうち光熱水費等 (0.2%) (37)
預金取崩し		8.1%	1,361	活動費		36.1%	6,086
預金取崩しに よるやりくり	繰入金			教育費、 地域活動等	その他(物件費、 補助費等、その他)		
公的な所得補償等		52.6%	8,881	増改築等		33.9%	5,716
所得の再分配	地方交付税、歳与税、国庫支 出金など県債を除く依存財源			投資	投資的経費(普通建設・ 災害復旧)維持補修費		
借金		6.7%	1,127	ローン返済		11.5%	1,941
増改築資金 赤字の補てん	県債			借金返済	公債費		
合計			16,869	合計		16,869	

◆ 貯金は年収の0.11年分：貯金残高 594千円

※主要3基金残高見込から算出(その他特定目的基金残高を除く)。

◆ 借金残高は年収の3.80年分：ローン残高 20,900千円

世帯年収5,500円の場合